

九州大学医学部120周年記念写真展

～60年前の医学部キャンパス～

九州大学医学部は1903(明治36年)年に歩みをはじめ、今年で120周年を迎えました。

今日までの道のりの、折り返し点となる約60年前のキャンパスの風景は、学生たちは――

塩川郁夫氏は1959(昭和34)年頃から本学附属病院に電気係として勤務、1965(昭和40)年頃からは医学部構内で写真撮影を開始し、その後長年にわたり数多くの写真を撮影、医学部キャンパスの光景を記録し続けました。

医学部の120周年を記念して、塩川氏が記録した約60年前のキャンパス風景を中心に、そこに至るまでの道のりを含めて展示します。



医学部の正門。左から明治42年(大学文書館所蔵)、昭和(塩川郁夫氏撮影)、そして現在(塩川郁夫氏撮影)。